

回復期リハビリテーション病棟

「家に帰りたい。」
「なんとか自宅で生活したい。」

倉敷第一病院は患者様の声を大切に
スタッフ全員で在宅復帰をサポートいたします。



回復期リハビリテーション病棟への入院をご検討されている場合、現在治療中の医療機関の主治医の先生または転院相談担当の医療ソーシャルワーカー、ご担当の看護師の方にご相談下さい。現在治療中の医療機関より転院相談をお受けし、当院にて適応が可能かどうかを検討させていただき、お返事いたします。

回復期リハビリテーション病棟を見学いただくことも可能です。
その際は、地域医療センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

患者さまの声を大切に在宅復帰をサポートいたします。

回復期リハビリテーション病棟は48床からなり、大腿骨などの骨折、脳血管疾患などの方々に
対して集中的にリハビリテーションを行い、自宅退院に向けてご支援させていただきます。

当院の在宅復帰率は **80.3%** と全国平均70.5% を上回っています。

※(注) 2010年4月～2011年3月実績平均

入院から退院までの流れ

《入院当日》

入院生活に関する説明
日常生活動作についての簡単な評価

リハビリテーション医による回診



院内カンファレンス



《入院から数日間》

身体機能などの詳細な評価
個別リハビリプログラムの計画・実施

《院内カンファレンス (検討会)》 毎月1回

各部門スタッフにて患者様の目標を設定

退院前カンファレンス



退院前家屋訪問



《リハビリテーション医による家族面談》 毎月1回

カンファレンス結果の説明
今後の方針を決定

《退 院》

自宅退院または
医療機関や施設への転院・入所調整

退院後の生活も倉敷第一病院がサポート！！



通所リハビリテーション



外来リハビリテーション



居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)

当院回復期リハビリテーション病棟の3つの特徴

1. 「生活」全てがリハビリテーション

「ご飯を食べる」「歯を磨く」「着替える」「トイレへ行く」「お風呂に入る」「会話をする」など1日の日常生活（ADL）全てがリハビリテーションです。
1日の始まりである早朝の時間帯には「**モーニングリハビリ**」を行っています。

1日の流れ（患者さま1人ひとりに合わせたリハビリプログラムを運用しています。）



2. お盆も正月も！！『365日対応』のリハビリテーション

土・日・祝日も休まず、切れ目のないリハビリテーションを行い、1日も早い回復をご支援します。個別にしっかり関わる体制をとり、患者さまに合わせた「質の高い」リハビリテーションを実践します。

3. 患者様を支えるチーム体制

主治医・リハビリテーション医を中心とする複数の専門職が一体となり、在宅復帰・社会復帰を目指します。



私たちがサポーターです！！

スタッフ一同
「**気持ちの良い**」対応に努めます。

患者さまの写真はご本人・ご家族に同意を得てご協力いただいております。